



慶應義塾大学ビジネス・スクール

太 田 市

5

登庁初日、旧庁舎市長執務室にて（1995年6月16日）

「市長、清水市長！時間です。」

秘書の安斎のかん高い声で清水は我に返った。

市長に当選して以来3週間の日々が経ち、今日ようやく市長として初登庁の日を迎えたり。最初に自分が決断しなければならないことが何かは分かっていた。

10

会議室に向かう長い廊下の木目が流れるのを瞳に写しながら、「進むも地獄、退くも地獄か…」と小さくため息をついて清水はネクタイを締め直した。

新市庁舎建設計画

前市長は旧社会党系の首長で、就任当初（20年以上も前になるが）は革新系の政策を掲げていた。しかし、2期、3期と長期政権化するにつれて保守化し、議会も共産党を除くオール与党体制に変容していった。

15

市役所内の体制も安定化、硬直化し、4期目にもなると市役所内での派閥化が進行し、業務の遂行に支障が出ることも少なくなかった。派閥の力関係で予算配分が決まったり、人事が左右されるというような事態が繰り返されていた。また、若い頃から前市長がトップリーダーだったという職員が増えて、前市長に物申すのは恐れ多いという雰囲気になっていった。

20

5期20年を務めた前市長はその記念碑的事業として新市庁舎の建設を打ち上げた。太田市は北関東の工業都市であり、今後も人口増加が予想され、それに対応して職員も増加させていく必要がある、ついでには旧市庁舎も老朽化し、手狭にもなるので新市庁舎を建設しよう、という論法であった。こうして21階建、総工費300億円の新市庁舎の建設が議会にも提案され、承認されていた。

25

本ケースは、上野アソシエイツ 代表 上野雄介によって作成された。本ケースは、クラス討議のために作成された資料であり、記述された組織の特定の運営・経営管理の巧拙を例示することを意図したものではない。個人名役職名に関する若干の事実は偽装されている。（2002年）

30

1) 選挙結果が確定し市長に当選したとわかって、すぐに市長としての権限が発生する訳ではない。通常、前市長の任期の最終月内に選挙が行なわれるが、任期の終了日までは前市長が市庁舎に残り、市政を担当する。